

# 平成 27 年度 事業報告

自 平成 27 年 4 月 1 日～至 平成 28 年 3 月 31 日

年月日	事業名	開催場所	摘 要
27. 4. 4	顕彰（電気 科学技術奨 励学生賞）	一般社団法人映像情報 メディア学 会会議室	大学院生・大学生への国際会議提出優秀論文助成金の件 平成 27 年度の事業計画に盛り込まれている「科学技術に関する研究者に対して研究助成金を贈呈すること」について、平成 27 年度は一般社団法人映像情報メディア学会主催の「IDW '15（ディスプレイ国際ワークショップ）」で、2 件 2 名が推薦され、うち 1 件、1 名（日本人学生、千葉大学大学院）に同学会会議室において、事務局立会いのもと賞状と助成金（3 万円）を授与した。
27. 4. 14	講演会	東京・北の丸公園科学 技術館・サイエンスホ ール	平成 27 年度文部科学省主催の科学技術週間行事の一翼に参加し「第 54 回電気科学技術講演会」を開催。テーマは『モノづくりの革命をめざす！3Dプリンタ技術の現状と産業への応用』。入場無料、参加者数 124 名。 [講師] 東京大学生産技術研究所 第 2 部/機械生体系 教授 博士(工学) 新野 俊樹氏 近畿大学工学部 教授 次世代基盤技術研究所・3D造形技術 研究センター長 工学博士 京極 秀樹氏 (以下、実用例として)、 シーメット株式会社 事業化戦略プロジェクト 山形 一浩氏 株式会社コイワイ 専務取締役 小岩井修二氏 宇宙航空研究開発機構 宇宙輸送系推進技術研究開発センタ ー 主任開発員 堀 秀輔氏 パナソニック株式会社 モノづくり本部生産技術開発センタ ー 開発試作実証グループ 寺西 正俊氏 第 54 回を迎えた電気科学技術講演会は、モノづくりに革命をもたらすか で注目を浴びる演題を、上記 6 名が講師を務め開催した。聴講者は 124 名。 各講師のテーマは、新野氏『3Dプリンタブーム』、京極氏『なぜ3Dプリンタを使うのか』、山形氏『3Dプリンタにおけるソフトウェアと材料』、小岩井氏『3Dプリンタ活用によるモノづくりの変革“鋳物造りの現場から”』、堀氏『わが国の宇宙開発における3Dプリンタ活用の展望』、寺西氏『パナソニックにおける3Dプリンティング技術の活用』と題する講演であった。 3Dプリンタの登場により、将来の日本のモノづくりの現場と技術がどのように変わろうとしているのかなど、モノづくりメーカにとっては関心事のテーマであっただけに、熱心な聴講が目立った。首都圏を中心に全国から幅広い参加者が集う講演会であった。
27. 5. 7	顕彰	オーム社	第 63 回電気科学技術奨励賞委員会を構成。全国の電気科学技術界（企業、団体、研究所、大学・工業高専等）を対象に受賞候補推薦状 500 通を各方面へ発送。
27. 6. 2	理事会	学士会館	平成 27 年度第 1 回理事会(平成 26 年度決算承認理事会)を開催 出席者：理事総数 15 名中、出席理事 12 名(関根泰次氏、下邨昭三氏、海老塚 清氏、金城正浩氏、手島康博氏、長谷川英一氏、間宮 馨氏、村瀬 淳氏、安田 浩氏、山本康裕氏、横山明彦氏、護田一郎氏)

年月日	事業名	開催場所	摘 要
			<p>欠席理事：3名(古澤 宏氏、古田勝久氏、村上和夫氏)  出席監事：1名(仲田一元氏) 欠席監事：1名(鹿島正弘氏)  出席顧問：1名(早野敏美氏)</p> <p>[議事]</p> <p>理事会議長として下邨理事長が議長席に着く。定款第40条により理事会の議決は定足数を満たしていることを確認後、議事に入る。議事に先立ち、平成26年度第2回理事会議事録(平成27年3月16日)を承認した。</p> <p>(1)平成26年度事業報告承認の件  (2)平成26年度計算書類等承認の件  (3)任期満了に伴う理事1名の再任の推薦並びに理事4名の辞任に伴う理事2名の推薦及び監事1名の辞任に伴う監事1名の推薦の件</p> <p>再任理事候補者1名、新理事候補者2名、新監事候補者1名のリストを提出し、推薦したい旨の説明を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・再任理事候補者 安田 浩氏</li> <li>・新任理事候補者 川上景一氏、桑名栄二氏</li> <li>・新任監事候補者 櫛田義則氏</li> </ul> <p>なお、理事2名(関根泰次会長、下邨昭三理事長)は、当理事会の終結をもって辞任される旨を説明し、慎重審議の結果、全員異議なく承認した。</p> <p>(4)会長、理事長辞任に伴う選任並びに新たに副会長選任の件</p> <p>定款第26条(役員を選任)第2項の規定により、関根会長から新会長に安田 浩氏を、新理事長に横山明彦氏を推薦したい旨の提案があった。慎重審議の結果、全員異議なく承認した。</p> <p>また、平成25年度第2回理事会(平成26年3月13日)において、副会長ポストを新設することが審議了承されていることに鑑み、関根会長から副会長として間宮 馨氏を推薦したい旨の提案があった。</p> <p>会長、理事長、副会長人事について慎重審議の結果、推薦のあった3名を全員異議なく承認した。</p> <p>(5)定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報告事項では、 <ul style="list-style-type: none"> <li>i) 第54回電気科学技術講演会の報告</li> <li>ii) 代表理事・業務執行理事の職務の執行状況の報告に関する件</li> </ul> </li> </ul> <p>定款第27条及び法人法91条により、下記の項目について報告を行った。</p> <p>(1)第54回電気科学技術講演会の準備並びに出席等の実務を実行。</p> <p>(2)決算承認理事会、定時評議員会、第63回電気科学技術奨励賞の準備及び取り組みと実施。</p> <p>上記が承認され、議事を終了した。</p>

年月日	事業名	開催場所	摘 要												
27.6.24	評議員会	学生会館	<p>平成 27 年度定時評議員会(平成 26 年度決算承認評議員会)を開催  出席者：評議員総数 19 名中、出席評議員 15 名(江頭 誠氏、太田昭吾氏、北村康一氏、草間 章氏、紅林久之氏、児玉雅俊氏、後藤康之氏、佐々木昭悟氏、瀬谷彰利氏、田山幸彦氏、塚本一馬氏、寺井弘幸氏、藤巻忠雄氏、保科基彦氏、安川秀樹氏)  欠席評議員 4 名  他に、監事・仲田一元氏(公認会計士・税理士)が出席。  議事に先立ち、平成 26 年度臨時評議員会議事録(平成 27 年 3 月 25 日)の承認後、議事に入る。</p> <p><b>【議事】</b></p> <p>理事会承認後の平成 26 年度事業報告、平成 26 年度計算書類等の開示期間 2 週間を経て、評議員会を開催した旨を説明した後、評議員の中から互選により、議長に児玉雅俊氏を選出する。定款第 21 条の規定により、評議員の議決は定足数を満たしていることの確認後、議事に入る。</p> <p>(1)平成 26 年度事業報告承認の件  (2)平成 26 年度計算書類等承認の件  (3)任期満了に伴う理事 1 名の選任、理事 2 名の辞任に伴う選任並びに監事 1 名辞任に伴う選任の件及び評議員 3 名辞任に伴う選任の件</p> <p>理事 1 名の任期満了に伴い、再任理事候補者 1 名、新理事候補者 2 名、新監事候補者 1 名のリストを提出し、推薦したい旨の説明を行い議場に諮り、承認を得る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・再任理事候補者 安田 浩氏</li> <li>・新任理事候補者 川上景一氏、桑名栄二氏</li> <li>・新任監事候補者 櫛田義則氏</li> </ul> <p>再任理事、新任理事の任期は定款第 29 条により、2 年、新監事の任期は定款第 29 条第 2 項により、4 年。</p> <p>なお、理事 2 名(関根泰次氏、下邨昭三氏)は、平成 27 年 6 月 2 日の理事会の終結をもって辞任された旨を説明した。慎重審議の結果、全員異議なく承認した。</p> <p>また、身分変更並びに異動等により、評議員 3 名の辞任に伴う後任者の選出をする必要がある旨を説明し、定款第 13 条に定める手続きに基づいて作成された選任候補者リストを提示し議場に諮り、承認を得る。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">交代評議員</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">→</td> <td style="width: 40%;">新任評議員</td> </tr> <tr> <td>石内秀美氏</td> <td></td> <td>岸野文徳氏</td> </tr> <tr> <td>草間 章氏</td> <td></td> <td>西川徳裕氏</td> </tr> <tr> <td>内田史彦氏</td> <td></td> <td>秦 利男氏</td> </tr> </table> <p>慎重審議の結果、いずれの候補者も全員異議なく承認した。</p> <p>(4)定款改正の件</p> <p>定款第 9 条(事業計画及び収支予算)と定款第 17 条(構成及び権限)との整合性を取るために定款第 9 条を改正するものである。定款第 9 条の現行条文から、「決議を経て、評議員会の」文言を削除し、第 17 条との整合性を図ったものであることを説明。なお、定款の変更は第 21</p>	交代評議員	→	新任評議員	石内秀美氏		岸野文徳氏	草間 章氏		西川徳裕氏	内田史彦氏		秦 利男氏
交代評議員	→	新任評議員													
石内秀美氏		岸野文徳氏													
草間 章氏		西川徳裕氏													
内田史彦氏		秦 利男氏													

年月日	事業名	開催場所	摘 要
			<p>条第 2 項の規定を満たしており、慎重審議の結果、全員異議なく承認した。</p> <p>(5) 常勤執行理事に対する報酬の件  定款第 31 条(役員に対する報酬)により、常勤執行理事(専務理事)に報酬を支給することができることを説明、慎重審議の結果、全員異議なく承認した。</p> <p>(業務報告事項)</p> <p>i) 新代表理事(会長、理事長)、新副会長選任の報告  6月2日開催の理事会において、新会長、新理事長を選任した旨を報告した。新会長に安田 浩氏、新理事長に横山明彦氏を、また新設の副会長に間宮 馨氏を選任した。</p> <p>ii) 第 54 回電気科学技術講演会の報告  第 54 回電気科学技術講演会を 4 月 14 日(火)に科学技術館・サイエンスホールで開催した件を報告。『モノづくりの革命をめざす!3D プリンタ技術の現状と産業への応用』と題し、6 名の講師が講演。入場無料講演会で 124 名が聴講。</p> <p>iii) 代表理事・業務執行理事の職務の執行状況の報告  定款第 27 条及び法人法 91 条により、年 2 回の職務の執行状況の報告が義務付けられていることに鑑み、4 月、5 月の 2 か月間の状況報告を行った。  以上の業務報告を全員異議なく承認し、議事は終了した。</p>
27. 6. 24	理事会	学士会館	<p>平成 27 年度第 2 回(臨時)理事会を開催  出席者：理事総数 13 名中、出席理事 9 名(安田 浩氏、横山明彦氏、間宮 馨氏、海老塚 清氏、川上景一氏、手島康博氏、古澤宏氏、山本康裕氏、護田一郎氏)  欠席理事 4 名(金城正浩氏、桑名栄二氏、古田勝久氏、村上和夫氏)  出席監事 2 名(仲田一元氏、櫛田義則氏)  出席顧問 1 名(早野敏美氏)  議事に先立ち平成 27 年度第 1 回理事会議事録(平成 27 年 6 月 2 日)を確認した。</p> <p>[議事]  理事会議長として横山理事長が議長席に着く。定款第 40 条により理事会の議決は定足数を満たしていることを確認後、議事に入る。</p> <p>(1) 会長選出の件  平成 27 年 6 月 2 日開催の第 1 回理事会において、安田 浩氏が公益財団法人電気科学技術奨励会の会長に選任されたが、同氏が 6 月 24 日の理事の任期満了に伴い、6 月 24 日開催の平成 27 年度定時評議員会において再任された結果を受けて、当会会長の選任を改めて諮ったところ、同氏を当会会長に全員異議なく推挙した。  以上をもって議事を終了した。</p>

年月日	事業名	開催場所	摘 要
27.7.7	運営検討委員会	オーム社会 議室	第 63 回電気科学技術奨励賞推薦候補分類分け委員会 安田会長出席のもと、運営検討委員 4 名(手島康博氏、江頭 誠氏、岩本佐利氏、田代孝行氏)が出席し、平成 27 年度第 63 回推薦候補 48 件(121 名)について、内容を吟味のうえ、審査 5 分野(電力分野、産業・交通分野、コンシューマ分野、情報・通信分野、教育分野)に分類し審査委員会に向けて準備を整えた。
27.7.13	顕彰(第 63 回奨励賞審査委員会)	学士会館	第 63 回電気科学技術奨励賞第 1 回審査委員会を開催 推薦候補 48 件の審査分担の調整及び最終分担、審査基準等を取り決め、速やかに審査を開始することとした。審査委員 20 名(委員長、副委員長を除く)で 5 分野に分けて、それぞれ担当分野の書類審査を行う。審査書類の最終提出日を 8 月 31 日までと決めた。
27.9.7	顕彰(第 63 回奨励賞最終審査委員会)	学士会館	第 63 回電気科学技術奨励賞第 2 回審査委員会及び最終審査委員会を開催 審査委員 20 名(委員長、副委員長を除く)が 5 分野に分かれ、各担当分野の推薦候補の二次審査を行った後、審査委員全員(22 名)による最終審査を行う。安田委員長の進行で行われた最終審査で受賞件数 23 件、63 名の受賞者を決定した。受賞件数 23 件の中から、決選投票により文部科学大臣賞(1 件、3 名)と電気科学技術奨励会会長賞(1 件、3 名)を選出、決定した。なお、文部科学大臣賞には東京電力(株)、奨励会会長賞には(株)日立製作所、日立マクセル(株)が選出された。贈呈式を 11 月 19 日(木)に実施する旨を報告。
27.11.19	顕彰(第 63 回奨励賞贈呈式)	学士会館	第 63 回電気科学技術奨励賞贈呈式及び祝賀パーティを挙行 ・贈呈式(16:30~17:30) 贈呈式は、文部科学大臣、総務大臣、国土交通大臣、資源エネルギー庁長官(いずれも代理出席)が列席の下、挙行された。 第 63 回の受賞件数と受賞者は、23 件、63 名であった。贈呈式には、受賞者(令夫人・御子息同伴)79 名、奨励会役員・審査委員・来賓等 89 名、総勢 168 名が出席。受賞者には、当会の安田 浩会長より電気科学技術奨励賞の賞状、助成金、記念楯(雷神像青銅板入)が授与され、引き続いて文部科学大臣賞(東京電力株式会社、3 名)、電気科学技術奨励会会長賞(株式会社日立製作所、日立マクセル株式会社、3 名)に授与された。その後、文部科学省、総務省、国土交通省、経済産業省(資源エネルギー庁)の各大臣及び長官の祝辞が代読され、出席者に多くの感銘を与えた。式典の終盤では、文部科学大臣賞に輝いた東京電力株式会社の受賞者による受賞論文の内容解説が行われ、出席者は「非標準雷インパルス波形評価技術」の易しい解説に耳を傾けた。 ・祝賀パーティ(18:00~19:10) 当会の横山理事長の祝辞に続いて同氏による乾杯が行われた。立食形式のパーティの席上、千代田区長・石川雅己氏、つくばエキスポセンター・鎌田隆一氏の祝電が披露され錦上華を添えた。受賞者・同伴者・御子息、当会役員、審査委員等総勢 168 名が一堂に会したパーティは厳粛の中にも和やかな雰囲気が進められ、受賞者同志の祝賀外交も交わされるなど、思い思いの歓談が続いた。最後に、当会理事で株式会社オーム社代表取締役社長の村上和夫氏の中締めの挨拶でお開きとなった。

年月日	事業名	開催場所	摘 要
27. 12. 10	内閣府「立入検査」	オーム社会議室	<p>内閣府公益認定等委員会の「立入検査」を実施 平成 24 年 4 月の公益財団法人への移行から 3 年が経過したのに伴い、業務・財務の立入検査が実施された。</p> <p>午前 10 時、当会の安田 浩会長の挨拶で始まった。当日の出席者は、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内閣府から、2 名の検査官（嘉指忠宏氏、海老澤幹夫氏）</li> <li>・当会から、安田会長（朝の挨拶の後、中座）、仲田一元監事、事務局 2 名（護田一郎、杉山文和）が対応。</li> </ul> <p>午前中は、当財団の全体概要の説明と質疑応答が行われ、午後は「財務関係」と「事業関係」の 2 班に分かれ、それぞれ監査を受け、その業務内容の説明を行った。</p> <p>立入検査は主に平成 26 年度の理事会、評議員会の議事録等の確認並びに計算書類等の確認並びに質疑応答が行われた。その後検査官からの講評があり、午後 4 時 20 分、一連の立入検査を終えた。</p> <p>検査官からの講評で、指摘があった点（詳細は割愛）については、以後の当財団の事業運営に反映させることとした。</p>
28. 1. 20	運営検討委員会・特別委員会	オーム社会議室	<p>平成 27 年度運営検討委員会・特別委員会を開催</p> <p>出席者：座長・安田 浩氏（当会会長） 座長補佐・手島康博氏（当会理事） 委員・横山明彦氏（当会理事長）、早野敏美氏、小池延俊氏、仲田一元氏 （当日欠席者：児玉雅俊氏（海外出張のため））</p> <p>[議題]</p> <p>(1) 電気科学技術奨励賞推薦候補(募集)規定の見直し ①現状規定にある「公的表彰の範囲」について、②職歴通算 10 年以上について、を主要課題として、現状、課題、要検討事項、検討の方向性などについて議論した。</p> <p>公的表彰の範囲については、現状の規定 3. (二)の文言を修正することで対応、職歴通算 10 年以上については、原則として職歴通算 10 年以上とすることで対応することを決定。この他、審査分野の見直し等について検討した。</p> <p>(2) 開始年度について 推薦候補規定の見直しについては、最小限の見直しを行い、平成 28 年度第 64 回奨励賞推薦候補実施分から適用する。</p> <p>以上の電気科学技術奨励賞推薦候補規定見直しの件については、平成 27 年度第 3 回理事会(2 月 29 日開催)にて承認を得てから適用するものとする。</p>

年月日	事業名	開催場所	摘 要
28. 2. 29	理事会	学生会館	<p>平成 27 年度第 3 回理事会(平成 28 年度事業計画承認理事会)開催  出席者：理事総数 13 名中、出席理事 11 名(安田 浩氏、間宮 馨氏、横山明彦氏、海老塚 清氏、金城正浩氏、桑名栄二氏、手島康博氏、古澤 宏氏、村上和夫氏、山本康裕氏、護田一郎氏)  欠席理事 2 名  出席監事 2 名(仲田一元氏、櫛田義則氏)  出席顧問 1 名(早野敏美氏)</p> <p>議事に先立ち、平成 27 年度第 2 回臨時理事会議事録(平成 27 年 6 月 24 日)を承認した。</p> <p>[議事]</p> <p>定款第 39 条の規定により、理事会議長として横山理事長を選出した。定款第 40 条により、理事会の議決は定足数を満たしていることを確認後、議事に入る。</p> <p>(1)平成 28 年度事業計画書(案)の件  (2)平成 28 年度収支予算(案)の件  (3)第 64 回電気科学技術奨励賞推薦候補・規定の一部改正並びに募集に関する件  (4)第 55 回電気科学技術講演会の件</p> <p>を慎重審議の結果、いずれの議案も原案通り全員異議なく承認可決した。</p> <p>報告事項では、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第 63 回電気科学技術奨励賞贈呈式の報告</li> <li>2. 内閣府公益認定等委員会による「立入検査」の報告</li> <li>3. 代表理事・業務執行理事の職務の執行状況の報告に関する件</li> </ol> <p>上記が承認され、議事を終了した。</p>